LIXIL

セラミックトイレフロア

大便器用　TFKC-1050AG-DY、TFKC-1050G-DY
小便器用　TFKC-0660AG-DY、TFKC-0660G-DY

取扱説明書

この度はセラミックトイレフロアをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
商品の機能が十分発揮されるように、ご使用の際は以下のことを必ずお守りください。
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

セラミックトイレフロア周囲にテープ等でカバーがしてある場合、施工業者様の指示に従ってはがしてからご使用ください。

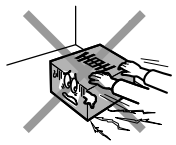
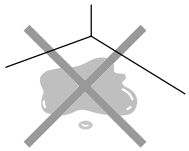
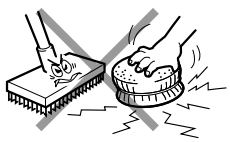
用語および記号の説明

注意 …. 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ …. 「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

⃠ …. 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

❗ …. 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 注意	
セラミックトイレフロアはわれものです。 直接、ビスや釘,プラグ等を打ち込まないでください。 **※タイルが割れたり、欠ける恐れがあります。**	⃠
タンクふたなどの重量物や硬いものを落とさないでください。 **※床が割れたり傷つく恐れがあります。** 重量物や硬いものを引きずらないでください。 **※床表面を傷つける恐れがあります**	 ❗
水に濡れると滑りやすくなります。転んでケガをする恐れがありますのですみやかにふき取ってください。	 ❗
デッキブラシ、たわし等での清掃は傷がつく恐れがありますのでおやめください。 きれいな濡れ雑巾で、ふき取り掃除をしてください。 洗剤をご使用の場合、強酸、強アルカリのものを避けて中性洗剤をご使用ください。けんま材入りの洗剤のご使用も避けてください。	 ⃠

ナノテクガード™による防汚
プロガード
トイレ・洗面の水アカ汚れを防ぎます
SIAA ISO22196 for KOHKIN
ハイパーキラミック HYPERKILAMIC

●この商品は、JIS抗菌適合※抗菌タイルキラミックです。

抗菌効果によって細菌の繁殖を制御することにより浴室やトイレの床などへのヌメリの付着を抑えます。また、尿石の付着やアンモニア臭も抑え、藻も発生しにくくなっています。

※平成12年12月20日に制定された「JIS Z2801　抗菌加工製品・抗菌性試験方法・抗菌効果」に基づき、JNLA認定試験事業者の抗菌性試験証明書でJIS抗菌適合を確認しました。

■KILAMIC抗菌商品についての注意

●KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。

●KILAMIC抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

防汚コート加工のお手入れについて

本製品は商品表面に防汚コート加工が施してあります。商品の機能が十分発揮されるように、以下のことを必ずお守りください。
この説明書は大切に保管しておいてください。

1.防汚コート加工の効果を長持ちさせるために、お手入れには以下の洗剤・道具を使用しないでください。

~~●強酸、強アルカリ性の洗剤　●研磨材入りの洗剤・スポンジ~~

お手入れには以下の方法をオススメします

通常の清掃はしぼった雑巾でふき取るだけにしてください。どうしても汚れが気になる場合は、研磨材の入っていない中性洗剤を使用してください。

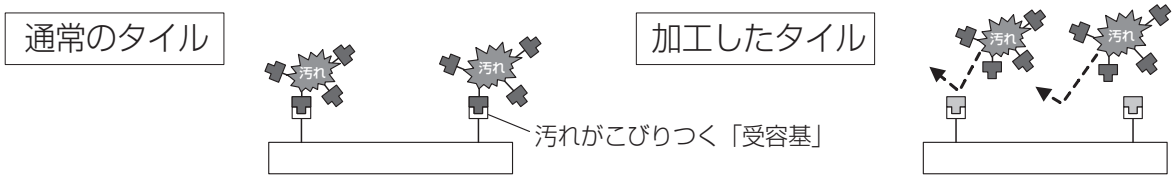
※洗剤がセラミックトイレフロア上に落ちた場合そのまま放置せず、すぐにふき取ってください。

2.防汚コートとは、汚れをこびりつきにくくする加工です。

◆こびりつき汚れは、モノの表面にある「受容基」に汚れが結合することで、落ちにくい汚れとなってしまいます。

◆タイルは「受容基」が少なく汚れがつきにくい素材ですが、受容基と汚れが結びつくと取れにくくなる場合があります。

防汚コート加工したタイルは、受容基がふさがれ汚れがこびりつきにくくなっています。



●防汚コート加工の効果は、4人家族が使用し、週4回ふき掃除をする想定で7年もつことが確認されています。強くこするなどして掃除をした場合には、効果が落ちるのが早まります。

●防汚コート加工の効果が落ちていっても、タイル本来の汚れのつきにくい（凹凸の少ない）表面は変わりません。

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで
TEL 0120−1794−00
FAX 0120−1794−30
※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053
受付時間：平日 9:00〜18:00　**土・日・祝日** 9:00〜17:00（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）